

# 霞城学園通信

令和元年度 第6号 （通巻第350号）  
発行／山形県立霞城学園高等学校ⅠⅡⅢ部

## 感動と共感を呼ぶ発表

## —校内生活体験発表会—

9月30日（月）本校アリーナにおいて令和元年度校内生活体験発表会が開催されました。各クラスの代表が学校生活やアルバイトを通して学んだことや、家族や友人とのかかわりのなかで気づいたり考えたりしたことを発表しました。いずれも自らの体験に基づいた内容であり、聞く者に感動と励ましを与える素晴らしい発表でした。クラス代表者とテーマは次のとおりです。

|      |     |        |               |        |
|------|-----|--------|---------------|--------|
| 最優秀賞 | Ⅲ—4 | 長谷川 怜美 | 「祖母が残してくれたもの」 |        |
| 優秀賞  | Ⅱ—2 | 佐藤 愛菜  | 「仕事の大変さとやりがい」 | ◎県大会出場 |
| 優秀賞  | Ⅰ—2 | 川上 新   | 「山あり谷あり、その先へ」 |        |
| 優秀賞  | Ⅲ—3 | 奥山 悠輔  | 「社会人に向けて」     |        |

以下他のクラス代表者

|     |       |                  |
|-----|-------|------------------|
| Ⅰ—1 | 佐藤 由依 | 「あきらめないこと」       |
| Ⅰ—3 | 安彦 飛哉 | 「将来と今の自分」        |
| Ⅰ—4 | 横山 優磨 | 「職場体験で学んだこと」     |
| Ⅱ—1 | 池田 丈武 | 「不登校を経験して思うこと」   |
| Ⅱ—3 | 竹田 美咲 | 「私のこれから」         |
| Ⅱ—4 | 佐藤 勇太 | 「4年間の高校生活を通して」   |
| Ⅲ—1 | 松田 明里 | 「アルバイトを通して学んだこと」 |
| Ⅲ—2 | 高橋 未来 | 「初めての体験」         |



## 令和元年度前期終業式・後期始業式

校内生活体験発表会後に前期終業式・後期始業式が行われ、大隅校長先生は以下の内容で式辞を述べられました。

『夏休みに先生方から「本校の教育の方針（目的）は何か」「その方針を達成するために、生徒にどんな資質能力を身に付けさせるのか」ということについて、いろいろと話し合いをしてきました。そのことについてプリントを見ながら説明します。』

本校では開校以来多様な生徒の多様な学習ニーズに対応しながら、二千七百人を超える卒業生を社会に送り出してきました。多くの卒業生が自立して地域を支える人材として活躍しています。このことを学校の方針として申し上げれば「**多様な生徒の多様な学習ニーズに対応しながら、自立への意思を持って地域の未来をひらく【人財】を育てる**」ということになります。ここで「人財」の「財」という字は、材料の「材」ではなく、財産の「財」と書き、「価値ある人」という意味で使っています。皆さんはあまり意識していないかもしれませんが、皆さんはこれからの人口減少社会において、一人一人が貴重な地域の「財産」となるべき存在なのです。

ただ、そうなるためには以下のような8つの資質・能力（英語でコンピテンシーといいます）を身に付ける必要があるというのが先生方の話し合いの結論です。これを霞城 8C（エイトシー）と名付けることにしました。霞城 8C は地域の「人財」となるために必要な力ですが、別の言い方をすれば、霞城 8C は皆さんが「幸せ」になるための力です。何故ならば、「幸せ」というのは自分一人だけが幸せになろうとしても幸せになることはできないのです。他の誰かを幸せにすることができて、初めて自分が幸せになることができます。霞城 8C はこんな力です。後期はこの授業、この時間ではこんな力をつけようと意識して取り組んでみてください。意識するだけでいいのです。これからの後期、皆さんのさらなる成長を期待して私の式辞とします。』

- |        |      |         |      |
|--------|------|---------|------|
| ①自己肯定力 | ②傾聴力 | ③読解力    | ④思考力 |
| ⑤表現力   | ⑥行動力 | ⑦自己管理能力 | ⑧自立力 |

霞城 8C

## 山形県高等学校定時制通信制生徒「生活体験発表会」「生徒の集い」「作品展」

10月3日（木）・4日（金）の二日間（1泊2日）新庄北高と新庄ニューグランドホテルを会場に、県内各地の代表生徒が一同に会し標記大会が開催されました。総合開会式冒頭、県高等学校定時制通信制教育振興会長の井上恭一先生の挨拶では、「私たちは、定時制・通信制で日々学んでいる皆さんを応援しています。この大会は《高い志》を持った皆さんが仲間として出会える場です。」と述べられました。その後、体験発表会・作品展鑑賞会・各種表彰式が行われました。交流会では初対面にもかかわらず、生徒たちはすぐに打ち解け、笑顔で親睦を深める姿が印象的でした。

二日目は、『定時制・通信制の学校生活を考える』というテーマで討論会が行われ、「学校とアルバイトの両立について」「生徒会活動の主体性について」など活発な意見が交わされました。

生徒同士学校の垣根を超え、大いに刺激し合い、実りある豊かな体験となりました。

| 1日目      | 2日目       |
|----------|-----------|
| ○総合開会式   | ○朝の集い     |
| ○展示作品鑑賞  | ○討論会（分科会） |
| ○生活体験発表会 | ○討論会（全体会） |
| ○交流会     | ○総合閉会式    |

### 第64回 生活体験発表会

優良賞 佐藤 愛菜

「仕事の大変さとやりがい」

### 第62回 作品展入賞者

#### 書道の部

|               |       |
|---------------|-------|
| 金賞 「臨 自書告身」   | 結城 華  |
| 銅賞 「臨 賀蘭汗造像記」 | 大高 有佐 |
| 佳作 「大丈夫」      | 渡部 璃果 |

#### 工芸の部

|          |       |
|----------|-------|
| 銅賞 「にぼし」 | 大山 李菜 |
|----------|-------|

#### 手芸の部

|              |       |
|--------------|-------|
| 金賞 「赤ちゃんじん平」 | 片桐 真央 |
|--------------|-------|



## もうすぐ 霞城祭 テーマ：『青春』

スローガン ～令和はじめのアオハル～

一般公開：10月19日（土）10:30～14:30

場所：霞城セントラル6F～9F、アリーナ

来る10月18日（金）・19日（土）、霞城学園高校文化祭：霞城祭が開催されます。ⅠⅡⅢ部の各実行委員会を中心に、クラス、部、委員会などがそれぞれ工夫を凝らした企画や発表を準備しています。

一般公開は2日目の19日（土）10:30～14:30です。PTA企画も実施されますので、保護者の皆様もぜひ御来校の上、お子様の日ごろの学習や諸活動の成果を御覧いただければ幸いです。

#### 今後の日程

- 10月18日（金）～19日（土）：霞城祭
- 11月 7日（木）：生徒会立合演説会・選挙
- 12月 4日（水）～6日（金）：後期中間考査
- 12月24日（火）：部集会・大掃除
- 12月25日（水）～1月6日（月）：冬季休業

〒990-8580 山形市城南町一丁目1番1号 Tel:023 (647) 0521 Fax:023 (647) 0527 <http://kajogakuen-h.ed.jp/>